

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の すばらしさをみんなの手で

—今こそ学び、伝えよう価値と魅力 ともに受け継ごう未来へ—

日時

令和5年 2月19日(日)
13:00~16:30

会場

羽曳野市立生活文化情報センター
LIC はびきのホールM

大阪府羽曳野市軽里1丁目1-1 (近鉄南大阪線 古市駅 下車
改札出て右、西へ徒歩約15分)



2つの大震災と文化遺産の役割
—震災復興工事と文化財保護のはざままで—

山本 誠 (公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター埋蔵文化財調査部次長)

費用

500円
(資料代として)



市民とともに、文化財を守り、伝えて

安村 俊史 (柏原市立歴史資料館館長)

定員

350人(先着順)
※事前申込み要



世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の
価値や魅力を伝えるために
—多様なアプローチに支えられて—

松木 武彦 (国立歴史民俗博物館研究部教授・総合研究大学院大学教授)

パネルディスカッション

◎ 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」のすばらしさをみんなの手で ◎

パネラー: 山本 誠・安村 俊史・松木 武彦 進行: 伊藤 聖浩 (羽曳野市教育委員会 文化財課)

申込方法

- 氏名、住所、連絡先(電話番号)、“シンポジウム参加”と明記の上、**ハガキ**、または **メール** でお申込みください。
- 1通のハガキ、またはメールで**5人**まで (全員の氏名と代表者の住所・電話番号を明記)。
※ 電話の申し込みは不可。

申込・問合せ先

羽曳野市教育委員会 世界遺産課
〒583-8585 大阪府羽曳野市菅田4丁目1-1
電子メール sekaibunka@city.habikino.lg.jp
TEL 072-958-1111 (内線 4400・4401・4481)

〈主催〉羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会 (羽曳野市教育委員会、NPO法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会)

〈後援〉羽曳野市、百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議、大阪府立近つ飛鳥博物館

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、内容の変更または中止する場合があります。



令和4年度文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)